

□鍛えあげインターンシップって？

鍛えあげインターンシップは、従来の職場見学などに終始しがちなインターンシップから一歩踏み込み、学生さんがインターンシップをただの経験として終わらせるのではなく、その経験を通して自分の興味や関心、また強みなど【自己理解】を深める事を目的としています。

□体験型インターンシップとの違い

体験型インターンシップと違い、インターンシップコーディネーターが皆さんのサポートを行います。また、実習参加前の準備講座(鍛えあげ講座)、受入企業との事前交流会、実習終了後はインターンシップコーディネーターとの振り返りの面談も行います。このように受け入れ先の職場とより深い関わりを持つこと、経営者や管理職の方達との深い対話を持つこと、また自分自身を見つめ直す事を重視した特別プログラムなどを体験できます。

□鍛えあげインターンシップの流れ

①申込（5月～6月）

各学部のインターンシップ担当に「鍛えあげインターンシップ」の参加申込みを行ってください。

②インターンシップ先の決定（5月～6月）

受入企業一覧から、希望する企業を選択します。申込者が定員を超える場合には、希望企業等の変更など調整を行います。

③受入企業との顔合わせ（7月）

参加学生と受入企業の事前交流会を開催します。鍛えあげインターンシップにむけた心構えや、働くことについて率直な意見交換をおこないます。

令和3年7月21日(水)13:00～14:30
@オリーブスクエア



④準備講座～鍛えあげ講座～（7月）

「鍛えあげ講座」では、職場で必要とされるスキルである、自己理解、論理思考、リーダーシップ、フォロアースhipについて学びます。

令和3年7月24日(土)9:00～17:30
@教育学部 422教室

⑤鍛えあげインターンシップの実施（8月～9月）

夏季休業中に実施します。



⑥コーディネーターと面談（8月～9月）

インターンシップコーディネーターと個別面談を行います。インターンシップの振り返りを行うことで将来の職業選択へつなげます。

※単位認定のためには上記以外にも各学部やキャリア支援センターが行うガイダンス等に参加する必要があります。

○参加学生の声

職員の皆さんのお話を聞く中で、皆さんが自分の仕事に誇りをもち、やりがいを感じながら取り組んでいることが分かり、私も将来そういう働き方をしたいと思った。そして今回のインターンシップでは、体験させていただけることが多かったため、話を聞くだけではわからないことも、身をもって感じる事ができた。また、学んだこと以上に今後の課題も見つかったため、課題は改善し、得られた知識はこれからの就職活動に活かしていきたい。短い期間ではあったが、内容の濃い充実した5日間となった。

経済学部 O.Mさん 官公庁、公社、団体
R2年度参加

パンフレットや社員の方のお話を聞くだけではなく、実際に自分で体験させていただいたことによって、新しいことを学ぶことや仕事に関して大変さもありましたが、それ以上にたくさんのことを学ぶことができました。今回職場の雰囲気や日進堂さんで働いている方々の人柄、業務内容などに直接関わってみて、今まで曖昧であった、自分の将来像や仕事に関するイメージが湧き、より明確なものとなりました。

法学部 N.Rさん 建築関係 R2年度参加

その他の学生からの声はこちらから閲覧できます

